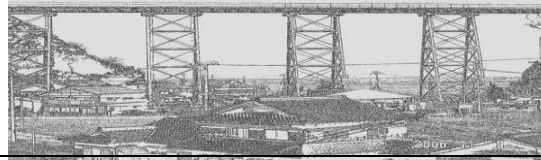


鉄橋

～心の架け橋～



第528号

令和3年12月号の1
香美町立余部小学校

木々の葉がすっかり落ち、季節は冬へと移ろっています。先日は、校舎の3階から見える日本海が大荒れの状態で、波が岩にぶつかり、高くしぶきが上がっている様子が見えました。いよいよ冬到来だと実感させられました。

12月1日(水)は、和歌山大学教育学部附属小学校の川村教頭先生にお越しいただき、本校の授業及び研究授業を見ていただきました。今回で3回目の来校となり、顔なじみとなっています。先生からは、「みんな大きく成長していますね。」「子どもたちが主体的に授業を進めていますね。」「余部小に来るのをいつも楽しみにしています。」との言葉をいただきました。

余部小学校 複式研究授業

「学び合い」を通して、考えを深める子どもの育成

3・4年生の複式授業の研究会を開催しました。国語科を軸にした学習を研究し、子どもたちの主体性と資質・能力を培うことをめざしています。香美町教育研修所「複式研究事業」を兼ねた研究会は6月に続き、2回目となります。町内の小・中・教育委員会から、約20名の参加がありました。

3年生は「三年とうげ」民話、4年生は「プラタナスの木」物語教材で授業を行いました。3年生は音読劇や動作化を入れながら、おじいさんの気持ちの変化を捉えました。

4年生は挿絵を効果的に活用しながら、話し合い活動を通じて、主人公の変容のきっかけとなった出来事について考えました。全体会では、川村先や参観者から、主体的・対話的に活動する子どもの様子について感想が述べられました。



全体会の様子

個人情報保護のため
掲載を控えます

4年生授業の様子

個人情報保護のため
掲載を控えます

3年生授業の様子



12月5日 余部小学校創立記念日

この日は余部小学校の創立記念日でした。今年で、146周年となります。3日の給食の時間に「明後日この学校の誕生日を迎えます。」「今年で146歳になります。」と伝えると、『お誕生日、おめでとう。』と子どもたちから返事がきました。

個人情報保護のため
掲載を控えます

低学年授業の様子

個人情報保護のため
掲載を控えます

高学年授業の様子

公開授業に先立ち、低学年と高学年の国語授業を川村先生に見ていただきました。1年生は「おかゆのおなべ」、2年生は「わたしはおねえさん」、5年生は「固有種が教えてくれること」、6年生は「鳥獣戯画を読む」の教材でした。授業を見られた後、川村先生からそれぞれの授業者への感想と助言をいただきました。3回目の来校ということで、子どもの成長と変容をふまえたアドバイスをいただきました。

コラム

うらにし(浦西・裏西) 辞書には次のように記されている。『秋から冬にかけて、丹後・経ヶ岬付近の海岸や山陰・但馬地方で発生する西風。多くは雨を伴い、不安定な気候となる』

さつきまで晴れていると思っていたら、急に黒い雲が天を覆い、雨や雪が強い風とともに降ってくる。かと思えば太陽の光が差し込み、ほっとした束の間、また急に荒れ模様となる。「弁当忘れても傘忘れるな」朝晴れていても、傘を忘れないようにという意味で、但馬ならではの諺である。

登校時、小さな子どもたちが『うらにし』の中、傘を真横にしながら小さな手で傘の柄をぎゅっと握りしめ、懸命に歩く姿はげなげでもあり、がんばれと応援もしたくなる。学校が近くになると、やれやれとその顔からは安どの表情がよみとれる。天気予報で雨雲の動きを調べると、見事に西から次々と雨雲の筋が海岸線を流れていく。下校時は大丈夫だろうかと心配になる。

今年の冬は、ラニーニヤの影響で例年に比べ厳しい冬になるのではないかとニュースで流れた。

遙か太平洋の海水温度がどのような影響を及ぼすかは知らないが、長く厳しい但馬の冬が来る。天候と生活は密接な関係にあるが、たくましく豊かに生きる術を自然とともに暮らしてきた人々の歴史と知恵から学びたい。

令和3年度全国学力・学習状況調査について

1 全国学力・学習状況調査の目的と測定の見方（文部科学省）

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- この調査によって測定できるのは「学力の特定の一部」に過ぎない。

2 調査の内容

【出題形式】

- 「国語」「算数」は知識と活用力を一体に問う問題。
- 新学習指導要領に基づき、初めて実施されたテスト。

【出題内容】

- 一定の基礎知識の定着を問う問題。
- 複数の文章や資料、グラフなどを使って説明する問題。
- 日常的な場面を想定した問題（算数）。

3 調査結果について

- 調査対象人数が2名であることを念頭に置く必要があります。

【概要】国語〔良好〕◎資料を用いながら論を進める文章の目的を理解すること。

◎主張が伝わるように文章全体の構成や展開を考えること。

◎理由を明確にしなが、考えが伝わるように工夫すること。

〔課題〕▼目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約すること。

▼文中における修飾と被修飾の関係を捉えること。

算数〔良好〕◎道のりと時間の関係について考察すること。

◎三角形の面積の求め方について理解している。

◎小数を用いた説明を解釈し、比較量が小数にあたる理由を記述すること。

◎棒グラフから、項目間の関係を読み取ること。

〔課題〕▼複数の三角形を組み合わせてできた平行四辺形の面積の求め方を記述すること。

4 学校での取り組み

- 「あまるべ式複式授業」の推進。
- 「めあて」「ねらい」を明確にした授業。
- 課題解決に向けて自ら考え、話し合いを通じて深めていくための「しかけ」を大切に授業。